

知識や技能を習得するための大切な学習ツールの一つです。

タブレットPCも大切に使いましょう

タブレットPCとアダプターは、豊島区教育委員会が貸し出しています。次に使う人のことを考えて、大切に使う必要があります。

学校では、「タブレット活用としまルール」をもとに、タブレットPCの取り扱いを指導しています。各ご家庭においても、このルールをもとに、安全に学習できるよう、見守りや声かけをお願いします。

タブレット活用としまルールの主な内容

1 タブレットは学習に使います。

学校の学習を充実するために使います。
学習に関わる以外（学習に関係のないサイトや動画の閲覧、友達との連絡やデータ共有など）には使いません。

2 タブレットは大切に使います。

落としたり、ぶつけたりしないように大切に扱います。
貼ってある番号や名前のシールもはがさず使います。

3 タブレットは健康と安全に気を付けて使います。

正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにします。
20分に一度は、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
寝る1時間前には使用をやめます。
インターネット上で自分や他人の個人情報は書き込みません。



水ぬれによる故障も多く発生しています。
水筒の蓋の閉め忘れに気をつけましょう！



タブレットPCの老朽化に伴い、令和8年から新しいタブレットPCへの入れ替えを始めています。

※なくした時や故障した時は、すぐに学校に連絡してください。

お問合せ 学校支援担当課 ICT教育グループ (☎03-4566-2784)



柚子の木教室での 昼食支援(お弁当提供)を 行っています！



令和5年度2学期より、区立小・中学校に在籍する児童・生徒を対象に、学校給食の無償化事業が実施されていますが、不登校児童・生徒が通う柚子の木教室(適応指導教室)には給食設備がなく、これまで昼食は各家庭の費用負担により用意するようになっていました。

そこで、令和7年6月より、柚子の木教室へ通う児童・生徒を対象に宅配弁当の昼食を提供することで、教室へ通いやすく、通級が安定するよう、昼食支援を試行実施しました。

保護者からは、「子どもたちの大きな楽しみの一つとなり、適応指導教室に通うことへの後押しになった」「食べられなかった食材を食べられるようになった」「弁当作りの費用や食材の傷みを気にしなくて良い」などの好評の声をいただくとともに、教室に通う日数の増加や保護者負担の軽減につながったことから、2学期より本格実施をしています。

児童生徒の感想

- 好き嫌いが多く、色々なおかずには挑戦できる。(中学生)
- (お弁当があって)嬉しい。(小学生)

☆人気メニュー

グリル・照焼チキン 生姜焼き 肉団子
フォー ビーフストロガノフ まぐろカツなど



保護者の感想

- 昼食費、準備面での負担がなくなりありがたい。
- 子どもの通室に対する印象がガラッと変わり、大きな楽しみの一つとなり、学習や活動の後押しになった。
- 大変ありがたい、感謝している。
- 食べられなかった、食べたことがない食材を食べられるようになった。

柚子の木教室
ホームページ



<https://www.city.toshima.lg.jp/439/yuzu/2410050919.html>

お問合せ 教育センター適応指導教室 (☎03-3590-1260)